

関西支部・関西地域勉強会の活動

2015年7月24日(金)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)
関西支部・関西地域勉強会

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2014年度活動概要

1. 名称 : 関西支部・関西地域勉強会
2. 座長 : 萩原正五郎
3. 副座長 : 鷺山能雄 幹事 : 伊藤高信、福島猛、日下太一
4. 運営委員 : 久保田貴之、徳永智子、野原英則、速水義一、大館伸行、藤村雅彦、紅谷昇平、川口均
5. 登録者数 : 65名 (2015年 6月現在)
6. 活動内容 :
 - 支部会、勉強会、懇親会
 - ワーキンググループ (WG)
 - 現地視察
 - ビデオ学習会 (本部から管理を委託)
 - 支部運営委員会
7. ワーキンググループ : BCバックグラウンド WG (田中主査)
 - エネルギー WG (日下主査)
 - WBC (WorkableBC=BCの実効性) WG (鷺山主査)
8. 現地視察 : USJの視察 (支部会、勉強会を兼ねる)

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2014年度活動総括

- 達成目標 全員参加による組織の活性化
- 重点項目
 1. メンバーニーズに対応した勉強会テーマの実施
 2. ワーキンググループの更なる活性化
 3. ビデオ学習会による新しい試み
- 予算： 100,000円（実績 70,610円）

主な活動	活動回数	事務所使用回数
支部会	11	-
勉強会	11	-
BCバックグラウンド WG	8	8
エネルギー WG	9	3
WBC WG	11	10
現地視察	1	-
ビデオ学習会	13	13
関西支部運営委員会	12	12
単位：回数	合計 76	46

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2014年度勉強会・現地視察

	演目	講演者・世話役
4月	2014年度「勉強会テーマ」について	鷲山理事
5月	感染症リスクへの対応	鷲山理事
6月	マンションにおける防災のあり方について	田中氏
7月	地域連携について	紅谷氏、吉田氏
8月	BCP強化のためのシナリオ非提示型危機対応演習	伊藤副理事長
9月	火山噴火BCPに対する考察	野原氏
10月	「建築物とBCP」について	久保田氏
11月	「零細福祉施設のBCP」について	福島幹事
12月	懇親会(忘年会) 今年の反省と来年の抱負	藤村氏
1月	ビルの管理について	速水氏
2月	USJ現地視察	大舘氏
3月	3ワーキンググループの概略報告	鷲山理事、伊藤幹事、日下幹事、
	ビデオ学習「サプライチェーンとBCM」	山口氏（インターリスク総研）

2014年度ワーキンググループ活動報告

◆ BCバックグラウンド (略称BCBG) WG 主査：田中 実氏

検討テーマ

- ・自損事故ベース（自損のみで顧客と競合に損害がない状態）のBCP
- ・BCバックグラウンドに関する全体像をベースに考える
- ・代替戦略（復旧か代替かの判断）
- ・標準テキスト及び各種BCP策定ガイドラインの比較・研究
- ・時間の概念の整理
- ・重要事業（業務）の定義、重要事業（業務）選定、重要事業（業務）戦略・対策等取組み方

地域安全学会の研究発表、議論の中でのトピックの副産物として形成

- ・第34回（2014年5月）テーマ：「有事発生時の事業継続対応初動促進と迷走抑制に関する一考察」
- ・第35回（2015年5月）テーマ：「固定費問題に基づく製造調整プロセス障害時の修正方針立案課題」

◆ BCAO関西支部エネルギー WG 主査：日下 太一氏

方針：東日本大震災以後の電力危機などエネルギー問題、防災・危機管理・事業継続等につき意見交換するほか、必要に応じて現地見学もおこなう。

成果：①国内外における最新のエネルギー情勢把握、火力・原子力・再生可能エネルギーによるエネルギー供給のベストミックス等の検討

②防災・減災・危機管理・事業継続に関する意見交換

③現地見学（富士通エフサス、上町台地、中之島・天神橋地区、御堂筋など）

◆ BCAO関西支部WBC WG 主査：鷺山 能雄氏

WGが目指したもの：

BCPの実効性を高める最大の要因は「教育」と「訓練」であるとの認識の下、策定されたBCPの中身やトップの指示ミスなどにより実効性が損なわれる場合も散見される。如何にすれば実効性が高められるのかBCP全体を通して考察する。

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

USJ現地視察

1. 目的 大規模集客施設における「防火防災対策」について学ぶ。

2. 日程 2015年2月28日(土) 13:00~18:00

3. 参加人数 27名

4. 内容

- 1) USJにおける防災の取組について
- 2) 防災センター見学
- 3) 非常用発電設備・自衛消防本部隊見学
- 4) 施設見学

1)の主な内容

- a) 通常時の組織体制と災害時の組織体制
- b) 従業員への防火防災トレーニングプログラム内容
(初動対応を重視:数万人の来場ゲスト対応・数千人への従業員教育)
- c) 被害想定と災害発生時の対応計画(自然災害・感染症等)

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

ビデオ学習会

平日 夜の部 (18:30～)				作成 2014年7月29日(確定)		更新2/2				
回数	ビデオ	タイトル	講師	勉強会日程	担当世話人	理事出席	参加者(敬称略)	参加者計	受講者	世話人理事
1	2	「防災マニュアル策定事例紹介」	奥山 良一氏/奥山事務所 代表	8/27(水)	徳永		足立郁雄、伊藤高信 齊藤公男、柳父行二	5	4	1
2	5	「地域防災力の向上をめざして」	鍵屋 一氏/板橋区議会事務局 局長	9/24(水)	鷲山	鷲山 萩原	足立郁雄、齊藤公男 畠田孝子	5	3	2
3	4	「DCP(District Continuity Plan)地域継続計画」	指田 朝久氏/TRC(株) 上席主席 研究員	10/29(水)	伊藤(高)		齊藤、畠田、徳永 速水、福島	6	5	1
4	1	企業防災 南海トラフ地震について	丸谷 浩明氏/東北大災害科学国際 研究所教授	11/26(水)	福島	萩原	齊藤公男、畠田孝子 伊藤聖子、梅田浩史	6	4	2
5	6	「生命の安全とビジネス連続のための緊急対応」	ナターン リー ローデン氏/CMPO 理事	2015/1/28(水)	紅谷	萩原	齊藤公男	3	1	2
6	8	「レジリエンスと事業継続」	荒井 富美雄氏/京王電鉄株式会社	2/25(水)	大館	萩原	齊藤公男	2	1	1
休日 昼の部 (15:00～)										
回数	ビデオ	タイトル	講師	勉強会日程	担当世話人	理事出席	参加者(敬称略)	参加者計	受講者	世話人理事
1	11	「BCの訓練手法・目的」	伊藤 毅氏/株式会社 富士通総研 執行役員	8/2(土)	萩原	萩原	畠田孝子、齊藤公男 柳父行二	4	3	1
	19	「企業におけるBCP/BCM訓練の実例」	緒方 順一氏/(株)インターリスク総研							
2	9	「サイバー攻撃のトレンドと対策」	根岸 征史氏/(株)インターネットイニシアティブ	9/6(土)	野原	鷲山	北村礼司、齊藤公男 伊藤聖子	5	3	2
	10	「事業拠点の脆弱性評価と代替確保」	木根原 良樹氏/(株)三菱総合研究所							
3	13	「G空間の防災・地域活性化活用」	梶浦 敏範氏/(株)日立製作所	10/4(土)	鷲山	鷲山	齊藤公男	2	1	1
	17	「企業防災 南海トラフ地震について」	丸谷浩明氏/東北大災害科学国際 研究所教授							
4	3	「進化しているビジネスインパクト分析(BIA)」	細坪 信二氏/危機管理対策機構 事務局長	11/8(土)	速水		齊藤公男、畠田孝子 林行範	4	3	1
	18	「成長戦略と連動したお互いさまBC連携ネットワーク」	細坪 信二氏/危機管理対策機構 事務局長							
5	7	「事業継続の新たな取り組み ～目黒区部品工業会 BCPガイドラインを中心に～」	野田 健太郎氏/日本政策投資銀行 設備投資研究所	2015 1/10(土)	日下	鷲山	齊藤公男、畠田孝子 北村礼司、梅田浩史、 田中美(半)	7	5	2
	16	「みずほ証券における防災と事業継続の取り組み事例紹介」	堀越 繁明氏/みずほ証券株式会社BCP 室長							
6	14	「お客さま視点でのサービスの継続」	長瀬 貫隆氏/DRiJAPAN 理事	2/7(土)	藤村	鷲山	齊藤公男	3	1	2
	20	「静岡」事業継続力を向上する代替戦略の構築 「お互い様BC連携ネットワーク」	細坪 信二氏/危機管理対策機構 事務局長							
7	12	「BC に活用できるリスクファイナンス」	高橋 孝一氏/損保ジャパン日本興亜RM(株)	3/7(土)	久保田	萩原	齊藤公男	3	1	2
	15	「建物の応急的使用性判定の考え方について」 ー建物管理者の立場からー	宮村 正光氏/工学院大学 建築学部 教授							
								55	35	20

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2015年度BCAO関西地域勉強会の活動方針

《自己啓発関連》

◆勉強会

- 基本的には月1回開催する。
- 昨年と同様、アンケートによりメンバーの要望を把握し、ニーズに合わせ、バランスよくテーマ、企画等を決める。ただし、その時の状況、タイミングにより柔軟に変更等対応できるようにしておく。
- 特に本部主催のセミナーに関しては、本部と開催日程等調整し関西支部の年間計画に盛り込む。
- 支部メンバーは、可能な限りプレゼン発表等、主体的に参加する。
- 勉強会参加者は全員発言していただくよう、司会進行は工夫する。

◆WG

- 継続的、専門的なテーマ等に関しては、WGで勉強する。
- 年1回程度、支部勉強会で発表し、支部メンバーへの水平展開を図る。
- 支部メンバーであれば誰でも責任を持って自主的、積極的にWGをつくることができる。

◆ビデオ学習会

- 今後、遠隔地セミナー等のあり方も含め、本部と検討していく。

《BCP普及啓発関連》

◆他地域との連携

- 関西支部として、他地域公的機関等との連携を進めながら、BCP等の普及啓発を図る。
- 対象地域としては、和歌山、徳島、岡山等が考えられる。
- このテーマに関しては、視察見学会等の情報収集も含め、今後さらに検討を深める。

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2015年度活動予定

◆勉強会テーマ例（視察研修等も含む、今後詳細に検討）

- 4月度
- 5月度
- 6月度
- 7～3月度
- 保守サポートの事例研究
- エネルギーWG活動詳細報告
- 会員のお悩み相談会（WS形式）
- BCバックグラウンドWG活動詳細報告
- クラウド環境におけるネットワークセキュリティ
- 大学関係者、研究者との意見交換
- 職場に根付くBCP訓練についての考察
- 徳島への現地視察 等
- 12月度
- 忘年会（反省と課題、抱負）

◆WG（現時点）

- BCのバックグラウンド WG（主査：田中実氏）
- 危機管理 WG（旧エネルギーWG） WG（主査：日下太一氏）
- WBC WG（主査：鷺山能雄氏）

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

この一年のご指導に感謝申し上げます
これからもご指導・ご支援のほど
お願い申し上げます

**特定非営利活動法人
事業継続推進機構
関西支部・関西地域勉強会**

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)